



山形県青年の家からの広報です

山青の風



8月号 夏

発行日 令和8年7月1日
発行 山形県青年の家研修課
〒994-0032 天童市小路1-7-8
TEL 023-654-4545 FAX 023-652-2007

主催事業等報告 ～笑顔と学びがいっぱい！～

「ボランティア指導者研修会」

5月28日と29日の2日間、山形県青年の家で「ボランティア指導者研修会」が開催されました。今回は「指導者の絆が、青少年の未来を創る」を合言葉に、県内から様々な立場の人が集まり、一緒に楽しく学びました。

・・・どんなことをしたの？・・・

☆ 笑顔をつくる「アイスブレイキング」では、県生涯教育・学習振興課の土橋明晃先生によるアイスブレイキングの体験です。最初は初対面で緊張していた参加者も、ゲームを通してあっという間に笑顔になり、心の距離がグッと縮まりました。「学校の授業や部活動、スポーツ指導ですぐに使いたい！」という声がたくさん上がりました。



☆ 「指導者の心得って？」と題した秋田大学の皆川雅仁先生の講話では、親や先生とは違う、少しお兄さん・お姉さんのような「ナナメの関係づくり」の大切さを学びました。参加者からは「自分の役割がはっきりわかった」「先生の熱意に感動した」と大好評でした。さらに、真正面からではなく身近な話題から自然と入り込む工夫や、同じ目線で歩む「協働・伴走」の視点も紹介されました。役割へのプレッシャーを減らし、指導者自身も笑顔で活動するためのヒントが満載です。



☆ ミニ四駆でボランティア！？2日目は、山形工業高校の小野将志先生と一緒に「ミニ四駆」を作るワークショップを行いました。なんと高校生の皆さんが先生になり、とても優しく丁寧にお手伝いをしてくださいました。自分の好きなことや得意な技術が、実はボランティアや社会貢献につながるという大発見がありました。



・・・参加者の様子は？・・・

どの時間も笑い声が絶えず、和気あいあいとした温かい雰囲気でした。「一泊して仲間とたくさん交流できた」「他市町村との繋がりも増えて毎回参加するのが楽しみ！」と大満足の感想がいっぱい届いています。

今回の研修会を通して見えてきたのは、指導者自身が楽しみながら繋がり合うことの大切さです。教育や福祉など異なる分野の大人が「ナナメの関係」を築き、喜びや悩みを共有することは、時代を担う中高生たちの主体性やリーダーシップを地域全体で育むネットワークづくりに直結します。次世代の青少年の成長を後押しするためにも、ぜひこの支援の輪に加わってみませんか？



「SDGs×スポGOMI」楽しくゴミ拾い！で大盛況！

5月31日、山形県青年の家で「SDGs×スポGOMI」が開催されました。ゴミ拾いにスポーツを融合させた、楽しくボランティアができるイベントです。海を守るためのお勉強 まずは、美しい山形・最上川フォーラムの安部明子先生から「海の豊かさを守るために私達ができること」について教わりました。2050年には海に流れるゴミが魚の量より多くなるというお話に、参加者もびっくり！ 日常生活でゴミを減らす大切さを学びました。いざ、スポGOMIへ出発！ 事前のゲームで初対面の人ともすっかり仲良くなり、「ゴミ拾いは、スポーツだ！」の合図で元気に出発しました。中では、学生ボランティア「nicoこえ」が出題するクイズにも挑戦。参加者からは「他の学校の人とも協力して楽しかった！」「タバコの吸い殻が意外と多くて驚いた」という声があがり、みんな笑顔でコミュニケーションをとりながら活動していました。今回は14チームが参加し、集めたゴミはなんと合計12.3kgにもものぼりました！ 頑張っ てゴミを拾った後は、冷たいレモネードで美味しく喉を潤しました。楽しみながら海や地域をきれいにできる、とても素敵なイベントです。次回はぜひ、あなたも参加してみませんか？



「夏の体験ボランティアキャンペーン」いよいよスタート！！

詳細は
↓コチラ↓



パンフレットのイメージ

中高生の皆さん！「夏ボラ」のリーフレットはもうチェックしたかな？山形県では、みんなのボランティア活動を全力で応援しています！今年も夏休みを中心に、県内のあちこちで「夏の体験ボランティアキャンペーン」を開催中です。この夏、ボランティアの世界に飛び込んで、新しい自分を見つけてみませんか？「難しく考えるより、まずは行動！」どんなことも、思い切ってやってみることが大切だよ！



今後の主な事業（予定）

- 8月4日(火) 青少年ボランティアセミナー
対象：高校生 ★★★★★
- 9月13日(日) 防災×若者フォーラム2025
対象：中・高・大学生・一般
- 10月18日(日) ボランティアミーティング2026
対象：中・高・大学生・一般

☆以降については秋号に掲載します。
☆詳細は県青年の家HPをご覧ください。

【宿泊】《4～6月もご利用いただきありがとうございました》

- ・ジュニアバドミントンクラブ・バスケットボールスクールハーツ
- ・ボーイスカウト天童第1団・山形チアリーディングチームGLOOVERS
- ・PROGRESS花巻・名取市立増田中学校ソフトボール部・胆沢B.F.C
- ・やまがたの自然の魅力！満喫プロジェクト・蔵増地区子ども会育成会連合会
- ・専門学校山形V.カレッジ・山形県高等学校文化連盟書道専門部

【日帰り】

- ・天Jソフトテニス・1st. Rev. BC (バスケットボール)・T3B (バスケットボール)・天童三中女子バスケットボール部・HOOP is LIFE (バスケットボール)・東根バレーボール愛好会・山口バドミントンスポーツ少年団・西山中バドミントンクラブ・山形七中女子バドミントン愛好会・東桜かるた練習会・天童市立舞鶴保育園・放課後等デイサービス ハートテラス・天童市立第一中学校1学年・山形学院高等学校1学年・(株)山形ビルサービス・天童青年会議所・山形県断酒連合会・nicoぷらAd *その他県関係団体多数



山青グラフィティ！

「東側階段、これは本館の唯一のアクセントで、ワインレッドの手すりが印象的。この階段だけで200万円を要したという。右側の売店は、研修生の外出は、原則として認められない中、天童市の青年の家運営協力会から、休憩時間に店員を派遣してもらい、便に供している。」(昭和42年記録メモより抜粋)



青年の家SNS

